SUZUKI
仏壇と仏具
平市公園入口 TEL.1741
家具は鈴木で

パンは
開花亭
平市五丁目
電二四二

三和新報
THE SANWASHIMPO
第713号 昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 講読料1カ月80円
8月31日（金曜日）
発行者
三和新報社
平市田町
電話1053

産科・婦人科
白鳥医院
磐城市小名浜駅前
電話（磐城）735

勿来市人事大異動 古川市長、初の英断

勿来市では庁内機構の改革を断行したが、これは古川市長、芳賀助役就任以来の懸案でこれに伴う人事の大異動を卅一日発表した。これにより古川、芳賀構想の刷新市政を強力に推進しようとするもので議会からも全面的な支持を得ている。

総務課＝▽主事、吉田信雄▽書記鈴木一郎（庶務係長）壹天目大次郎、山野辺益弥、宮川公寛、飯島実、鳥居塚フミ▽書記補、中村剛気、嚢田ケイ、赤津美代子▽雇、田中清、関口トミ▽運転手、芳賀光四郎、山際正▽傭人、渡辺友吉、高萩キヨ、鳴沢タツヨ、高木美智子、正木斉▽臨時、赤津登志子、高木文子▽主事補、岡田実（秘書企画係長）▽書記、竹原守▽書記補、吉川武秀▽臨時、蛭田進、黒沢拓子、浜島和枝▽主事補、加茂勲（戸籍係長）▽書記 金成正（錦駐在）▽書記補、小川喜八郎、中村静枝、蛭田正子

税務課＝▽主事、田辺淳孔 田子勝一▽主事補、山野辺泰助（錦駐在）▽書記 根本利夫、沢田三男治、小川富弥、櫛田勝夫、中根貞蔵、蛭田晃、黒田定男、米内信子▽書記補、佐藤正治、幾田孝男、正木信昭 坂本栄、山田量義、西牧タミ子▽雇、渡辺民男、三瓶貢八巻幸子▽臨時、栗城孝雄、川口昭夫、小野喜美枝 芳賀美代滝田笑子

経済課＝▽主事、渡辺礼五郎▽主事補、永山憲太郎（商工水産係長）▽書記、櫛田広次、渡辺義雄、小野平八郎、北郷行雄、安島福雄、永山直教▽書記補 小松弘、蛭田幸子、園部貞男、篠崎ハナ、山野辺伯易（錦駐在）▽雇、熊田孝男

土木課＝▽技師、猪狩為雄、沼田茂安、藤田次男▽書記、瀬谷四郎▽技手、加藤正一▽書記補、高橋力哉、柿沼嘉一郎、泉田新一、▽雇、小野孝司、畑山浩、渡辺好子▽嘱託 佐藤勝英▽臨時、瀬谷薫安宅一、助川洋子

厚生課＝▽主事、園部雅美▽主事補 小林七郎（職業係長）▽書記小西定頼（保険衛生係長）小野孝平、恒川文庸▽書記補、熊田康子古川通▽保健婦、遠藤節（窪田駐在）渡辺静枝（錦駐在）▽雇、金成淳 渡辺栄▽臨時、三瓶喜久次▽運転手、上壁雄三・

収入役室＝▽収入役、古川二郎▽書記、小野清一、豊田竹男▽書記補、鳴原リツ▽雇 平子重一、小野栄

水道課＝▽技師、浜本繁行▽書記岡田清、竹内三年、小鍛治伝▽技手、酒井正一▽技手補、小出幸助▽嘱託、岡部庄松、胡口龍三郎▽工員、大平喜三郎、小野金男、豊田文吉、鈴木勇、鴨一天▽雇、木内政三

窪田出張所＝▽主任斎藤富次▽書記 田中祐子▽書記補、緑川昭、村井邦保▽雇、松田トシ▽雇人、神山弁蔵、鈴木邦男

川部出張所＝▽主任田子四郎▽書記補、園部勇、胡口ノブ▽雇人禅隣▽書記、根本安朝、星猛夫、櫛田誠▽書記補、蛭田正寿、舘子ノ、佐川信利

福祉事務所＝▽所長本田忠晃▽主事補、木内文雄、星山昇、木村照尚▽雇、高浜兼次、永山キヨ子▽雇人、安島トシ▽臨時、小野俊三

保育所（植田）＝所長株合力▽保母、内山アヤ子、岩谷浜▽雇蛭田千万子（仁井田）▽保母、三瓶オサ子、沼田節子▽雇人、安島ナヲ（錦）主事助川庄次▽保母、鈴木瑞子、小野香、佐藤ヤス子

三輪車踏切でエンコ 急停車で難免る

三十一日午前六時ごろ平市神谷地内踏切りで同市一丁目添田良男さん（三四）の運転する三輪車がエンジンの故障で停車しているのを進行中の下り青森行急行〃みちのく号〃が発見、約九十メートル手前で急停車したため三輪車は無事であつたが、同急行は五分遅れて発車した。

みなし子を養育
内郷市の青年住職

父を失い、幼い時から苦しい家業をつとめあげてきた青年住職が父母に逃げられ路頭に迷つていた少年を引取り、ありし日のことを想い浮べながら温い心で養育している人情美談がある。

内郷市高坂町三本杉真光院住職松村亮隆さん（三五）で去る六月ころ母が家出したので子供たちを残してその後を追つて行方をくらました父なき家で食うや食わずの生活をしていた磐城市泉町の某少年（八つ）の話をきいて身につまされ養育してやろうと引きとつたもの。

松村さんは少年のころ父を失つたため家業をつぎ母や弟妹たち五人と力をあわせて浮世の荒波を乗切つてきたもので、松村さんは「私には母がついていたから努力もできたが、両親のない少年は結局悪の道に転落するだけです。これから私が母がわりになつて愛育したい」と語つている。

常磐に赤、疫痢

常磐市湯本字三函坂本正利ちやん（五つ）は疫痢、同市上湯長谷長倉遠藤一吉ちやん（四つ）は赤痢で三十日それぞれ隔離。

情夫から身をかくす夫婦 一人息子をおいてけぼり

妻が友人とねんごろになつたので実家に帰したがそれでも安心ができず中学生の一人息子を置き去りにして夫婦手に手をとつて行方をくらましてしまつたという痴話がある。

常磐市関船字諏訪カ下無職小梅義男（三九）夫妻は昨年十月ころ窃盗をはたらき刑務所に入所今年三月ころ出所してきたところ一定先に出所した友人某（四二）が妻よし子（三六）とねんごろになつていたのでびつくり実家の豊間町にかくまつたがそれをかぎつけた友人が密行するのでどうにもできなくなり去る六月上旬ころ一人息子の湯本一中一年生某（一三）を置き去りにして行方をくらましてしまつたもので某少年は同市関船大象旅館内藤与作さんの世話をうけていたが二十九日福祉事務所でそれをききつけ児童相談所に送致した。

石井主任の話＝困つた夫婦です妻がもつとしつかりしていたらこんな悲劇はおきなかつたのに少年も盗みなどを覚えていたようですが温い心やりさえあればなんとでもできるので愛の手だけはいつまでも差しのべたいと思います。

郡下一帯に「イモチ」

あす、二百十日を迎えるが、石城地方の水稲作況は長雨と低温にみまわれ発育不振と病虫害のため平年作以下という情況下に、こんどは全地域八千二百四十町歩にわたり「葉イモチ病」が発生（石城病害防除所調査）とくに平市平窪、高久、草野、勿来市植田 山田、錦、磐城市渡辺 小名浜方部の平坦地帯約五百町歩は二割前後の減収が見込まれている。また晩生種には「穂首イモチ」の発生も心配されている。

平と内郷チーム
県市議野球大会に出場

県下市会議員野球大会は二日（場所未定）行われるが浜通りからは内郷と平市が出場する。メンバー次の通り。

▽内郷市＝神好一郎（監督兼投手）須田一男（主将兼遊撃）斎藤明（一）山本七郎（二）根本正（三）吉田栄（遊）沼田一夫、草野三郎 斎藤隆行、菅本三義、菅野光義、本田辰雄、小池博之、柴田大助、（以上外野）小野経済課長（捕手）

▽平市＝金子政通（監督）水竹伊之助（主将兼一）町田亀治（二）会川伊重（三）坂本昌蔵（遊）石山一治、金子松男、志賀伝吉、小野栄一、佐藤友寿、鈴木政一（以上外野）渡辺土木課長（捕手）

内郷に老婆のユウ霊 障子にぼーと影

元内郷市宮町金坂無職大谷トメさん（六八）方に夜な夜な幽霊がでるという噂がとんでいる。トメさんは一人ぼつちで住んでいたが、十日にぜん息のため息をひきとつたところが、死後姉と弟が家宅の所有権をめぐつてごたすたしているのでうかばれないためではないかといわれているが雨の降る夜などはピタピタという足音がしたり白装束の姿が障子にうつつたりするという噂が噂をよんで話題をさらつている。

青田三郎氏栄転

平放送局青田三郎氏は東京に栄転と内定した。発令は九月一日の予定。

青田氏は昭和十七年、平放送局長として着任以来足かけ十五年戦争、戦後の困難な時代を平放送局長として活躍した。

磐城水族館委員

磐城市観光協会（会長斎藤晃氏）では三十日市役所で理事会を開き水族館促進期成同盟会設立を協議水族館促進期成同盟委員に次の二十六名が選出された。

長瀬彰義、草野庄平、斎藤晃、吉田善八、永山六郎、吉田勝彦、小野一、滝内進、高木信定、黒川亀雄、長瀬長寿、野崎登、新妻長蔵、小野信一、三浦五録、比佐政種、及川正枝、丹賢一、渡辺清、菅野健一、仲田佑一郎、武藤一佐左、仲里芳雄、馬上達男、安達新、金融団代表。

片野さん 三千円寄附

内郷市宮町竹之内常磐炭鉱内郷購売部員片野武雄さんは二十九日福祉協議会、保護司協議会、少年愛護連盟に三千円を寄附した。長男寛君が八月上旬盲腸のため磐城共立病院に入院近所から見舞金をおくられたので「貧しい人にあげて下さい」と父をうごかしたもの。

あす準決勝 縣知事杯ゴルフ

水石山ゴルフ倶楽部では明一日県知事杯ゴルフ大会予選で勝残つた木山茂彦、植田万次郎、遠藤喜貞四氏による準決勝 二日に決勝を行う。なお二日には湯本温泉杯争奪（十八ホールズメダル）も行われる。

あす成田神社大祭

常磐市上町成田神社大祭は一日行われる。懸賞付仮装盆踊りが行われる。

意識不明の男を保護

三十日午後一時二十五分ころ常磐線上り上野行二〇四列車が原ノ町発車直前 デツキに二十二、三才くらいの男が意識不明となつているのを車掌が発見、平市駅前実川医院に担ぎ込んだ。所持している手帳に北海道宇谷郡浅茅野局内猪払村立土猪払中学校有馬多実穂（三三）とあつた。現金三百五十円とウイスキー一ビンを持つているだけで病気か自殺を図つたものか不明。

ライターで火事騒ぎ

きのう午後七時半ころ平市材木町日産自動車平営業所で同所社員松崎栄蔵さんがタバコに火をつけようとしてライターをすつたところ側の油に引火して黒煙があがり火事騒ぎになつたが被害はなかつた

上野＝平間をタダ乗り

平市赤井字浅口四無職星野某（一九）は三十一日上野から平までの無賃乗車で捕つた。

灯台員轉任

豊間岬灯台員堤坂三雄氏は千葉県野島岬灯台目黒恒久氏は岩手県トド岬灯台にそれぞれ転任する。

人の往来

▽常磐市役所水道課長江尻浩事氏は簡易水道協会総会に出席のため三十日出県二日帰庁する

▽常磐市役所土木課与田修氏は消防施設整備費国庫補助申請書提出のため一日出県三日帰庁する。

天気予報

【明日】東ないし南の風曇時々雨

【海上】やや風波が出る。

お詫び

昨夜午後七時三十分ごろ当工場広場で修理中の自動車からぬいたガソリンに引火し早速消火したがおさわがせしましたので紙上を以てお詫び申上げます

昭和三十一年八月三十一日

福島日産自動車販売株式会社
平支店
平市材木町三四 電話一六一七番六六三番

関西割烹
かばやき
食道楽
寿司小料理
仕出し 出前
江戸川
紅小路店 電一四五六
才槌小路 電一〇二一

県体ハリキリ「みしま寿司」クイズには多数の方から御応募いただき厚く御礼申上げます。今後ともお引立のほどお願いします

正解文

ようこそ縣体の選手の皆さま時はまさに健康の秋皆さまの日頃の練習の成果を力の限り発揮し福島健児の意気をみせて下さい、意気で握つて粋な壽司みしまも日頃の腕をふるつてトロのとろりとしたところを大サービス必らず皆さまの記録がグンと更新されることでしようではハリキツてどうぞおひまをみて〃壽司のみしま〃へどうぞお待ちしています。

当選者
平市六入町
石山樟司

みしま
平市仲田町 電話九一五

謹告!!

毎度お引立にあずかり厚く御礼申上げます。このたび弊所では月見町地内にモール二階建を新築いたすことになり、九月一日から十月下旬まで「月見町伊藤ミシン商会」内に仮事務所を設け営業いたすことになりました。御不便をおかけ致しますが何卒倍旧の御愛顧 御利用をお願い申上げます。

八月三十一日

東陽電機製作所
平市月見町二十五
TEL一六〇九番

三和クイズ

〆切 九月 四日
発表 九月 七日

☆問題六十二号

ヒント 夏去りぬ

○て○

☆問題第五十七号の答

今日は名物花火大会、川面に流燈、空に火の宴、諸佛慰霊より活佛を喜ばせた。

☆正解者なし

「火の宴」は「火の花」「光の華」などがあつた。スケールを大きくするため原文は「火の宴」だつた。正解なく賞金三千二百円は五十八号へ。

平餅クイズ当選発表

正解九名、残念賞廿名

平餅クイズの審査は三十日、日本勧業銀行平支店で勧銀支店長および五新聞社代表によつて行われた応募総数六千二百五十一通、九名の正解者があつたので賞金一万円は各一千百二十円ずつ贈ることになつた。残り全部の応募者から抽選で二十名に残念賞「平餅」一箱が贈られる。

正解原文

先日ホームで別れるとき耳打した郷里の銘菓「平餅」を小包にしたいつも話しているように「平餅」は中国の仲秋に捧げる高級菓子「月餅」を日本風に調製したもので風味栄養価、長期保存などの点で当地の代表的銘菓だ。次に記したのはお経の文句ではない。「平餅」の十六種の原料だ。しみじみ味わつてくれ給え。

草野心平

小豆、隠元豆、精白糖、小麦粉、大島糖、鶏卵、バター、ラード、クルミ、白胡麻、脱脂粉乳、牛乳、胡麻油、煉乳、味淋、蜂蜜

（写真は残念賞を決める抽せん風景）

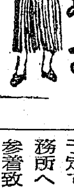
当選者（千百二十円）

▽平市紅小路江戸川支店方雪徳雄
▽久ノ浜町代の下二一菅波美登利
▽平市三丁目三〇鈴木延直
▽平市田町七五岡崎正雄
▽平市六人町二四ノ一〇遠藤三四子
▽平市二丁目二三鈴木恵子
▽平市古鍛冶町一小野朝子
▽郡山市深沢一一五星秀子
▽福島市北沢又
▽稲荷前二甚野昭義

残念賞（ぴんぴん一箱）

森岡ひさ子（平）山本美恵子（勿来）神長倉洋（好間）坂直孝（猪苗代）佐藤善松（喜多方）佐々木ヨシ（須賀川）阿部トシ（福島）佐藤美子（郡山）遠藤染物店（浅川）吉田康徳（石川）斎藤峰子（成田市）中山市之助（飯坂）今野佐太郎（群馬）菅野幸祐（川俣）宮本聖義（本宮）山口彦一（喜多方）鈴木信子（内郷）洞口弘（仙台）岩田セツ子（内郷）鈴木薫（平）

ぽんそあーる



入隊ちょっと待った

○…平市の〃ひかり座〃では「破壊への進撃」招待に召集令状を発し知名人のドギモを抜いたが元陸軍少佐の平市柳町若松武士氏は昭和十年ころの「軍事郵便」のはがきに〃入隊遅れる予定〃とつぎのような理由をのべ〃ひかり座〃の猛者連を驚かせた。〃小官左の理由により到着、日時変更願いを提出します。ポンプ操作法競技会（支部で優勝したので県大会に参加する準備として）のため二十八日朝五時出発、二十九日夜帰平の予定です。帰平後ひかり座召集事務所へ臨時召集令状と共に遅れて参着致します、いや参着予定です御社の好意を感謝致します。

犯人は？

○…三十日のヒルさがり、下り客車が、中神谷地内にさしかかつたところ踏切りで四輪車が立往生、近くのタンボで仕事をしていたお百姓たちが何ごとかと物見高く集つたところ、フミキリの幅がせまいため車輪が落ちてしまつたもので、おかげで汽車は四、五分おくれたが中神谷地内の国道が改修中なので上神谷を迂回したための御難とわかつて見物衆は「運ちゃんが悪いんじゃなくて国道が悪いんだ」にはさすがの平署員も苦笑するばかりだつた。

自然療法

○…「すべて人生は自然と共に生活すれば健康体になるものである冬、布団を掛けず、夏布団を掛けてなお太陽と共に起き太陽と共に寝るこれが一番良い健康療法である。私は寝るときは自然のまゝの即ちモンロー調でねているんだ」と常に患者に説いている豊間診療所吉田医師 そのせいか二十貫の堂々たる体躯で、この間雨の中を往診、それこそパンツのハテまでぬれねずみになつたがパンツはタンスの中で売切れなのですつかり困つた先生「これも自然療法です」ワイとズボンの上からナデマワシニヤニヤ。

家族も連隊見學

○…召集令状をだした連隊本部の〃ひかり座〃に入隊者の家族から〃附添いの者は連隊の中に無料？で入れないのか〃という問合せが殺到したので同連隊では緊急会議を開いた結果〃附添い者も無料連隊見学を許可する〃ということになり「破壊への進撃」は空前の賑わいをみせた。

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇〇＝▽劇「ココ」
六・二五＝七つの誓い
六・四〇＝スポーツだより
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝花の星座
八・一五＝演芸独演会
九・一五＝放送劇
九・四〇＝時の動き
一〇・一五＝おかめ八目
一〇・四〇＝スター訪問

▼ラジオ福島
六・〇五＝競馬天狗
六・一五＝スイートコンサート
六・二五＝福島昔ばなし
六・四〇＝ぽろきれ王子
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝中合アワー
七・三〇＝エンゼルタイム
八・〇〇＝素人歌合戦
八・五〇＝歌の花束
九・〇〇＝明色歌謡ゲーム
九・三〇＝夢のダンスパーティ
九・四五＝キツコーツルアワー
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝ドクロ銭
一〇・三五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画 29日～4日

平市
★聚楽館（3日まで）青い戦慄 歴史は女で作られる（六、三〇）
★世界館 女大学狂野球時代 人肌蜘蛛（七、一〇）
★平 舘 マリヤ観音 東京チヤキチヤキ娘（六、五五）
★ひかり座（3日まで）紐育秘密結社 海底二万哩（六、一〇）
★東 映 風雲黒潮丸 まぼろし城（七 〇〇）
★民 劇 囚人船 或る女の場合（六、二二）

内郷市
★第二いわき（2日まで）日本Gメン 怪猫乱舞 満月暴れ笠（六、四〇）
★綴映劇（31日まで）思い出月夜 怪傑椰茶坊（六、四五）

勿来市
★植田館（2日まで）東京の人さようなら 他一本（六、一〇）
★菊多館（1日まで）果てしなき蒼空 太平洋作戦（七、〇〇）

新映画

どくろ銭

東映 12日から

徳川家光が三代将軍を継ごうとした時側近の重臣は人徳なき家光の継位に反対実弟忠長を推そうとした。

しかし、権勢の座に魅入られた家光は、忠長に無実の罪を着せ、遂には無惨な最後を強いるのであつた。かくて忠長は無念悲痛の生涯を終つたが、家子郎党の将来を思つて巨財を埋め、その在所を七枚の髑髏銭に分けて秘文を綴り残した。そして、世は移り、五代将軍綱吉の時世となつた。

深夜の江戸市中に、時ならぬ呼笛の音。ハツと耳を澄ますお小夜長い浪人暮しの父にも死に別れ、身寄りなく針仕事にただ生きる道を拓く淋しい生活の彼女の前に、今しも現われた一人の男。捕手に追われたその男の無理強いに、お小夜は、おそるおそる男の風呂敷包みを近くの蒼雲寺に届けたが、そこにたずねる男は、虚空をつかんで死んでいた。両眼の上に二枚の古銭。時に、音もなく障子が倒れて「その風呂敷包み おいてゆけ」ぬつと現われたのは、銭形朱肉の黒覆面人呼んで謎の殺人魔銭酸漿だ。恐怖に戦慄するお小夜を救つたのは神奈三四郎という浪人者。銭酸漿の鎖鎌、三四郎の一刀流、殺気をはらんで相対したが、時に奇怪な猫の呼び声に、銭酸漿はそう惶として立去つた。素早く解いた風呂敷の中からは怪！黒猫の死骸。ところが、その死骸を、横合いからカヅさらつた者がある。お高祖頭巾に顔をかくした謎の女だ。「銭酸漿」…「烏猫」…「呪い銭」…「お高祖頭巾」…「フーム」三四郎はつぶやいた。

「馬鹿野郎！あの黒猫の腹の中にや、この俺様が何十年、探し求めている銭、いや大切なものがあるんだ…」今はときめく、江戸は日本橋、豪商銅座滝衛門が、手下達を集めて怒鳴りつけている。謎はこの辺にも渦を巻いている。この滝衛門、十数年前から古銭を集め、多勢の用心棒に土蔵を守らしている男。こつそり土蔵に入つては「何度見たつて飽きねいや、闇から闇え消えていつた駿河大納言の秘密の銭、今夜一枚現われて、残りは確かに、あそこに二枚と計三枚」ニヤツと笑つてうなずいたが、そんな滝衛門をそつと見つめる女こそ 昨夜のお高祖頭巾、銅座出入り料亭「美晴」の女将は表向き、裏に廻れば十六夜お銀、二ツ名で通る女スリだ。時を同じくして、快心の笑をうかべている男がもう一人。将軍家御用人、飛ぶ鳥落す権力の柳沢出羽守保明だ。

二枚の髑髏銭を前に「銅座如きに抜駈けはさせぬワ…」件の秘密に関係ある人物、どうやら出揃つた。

三四郎は身寄のないお小夜を自分の長屋に連れて帰つた。「掃き溜に鶴だア」長屋の住人念仏仙十郎が驚いた。こいつ、昔は音に聞えた大泥棒だが、秘密ありげな三四郎に興味を持つて何かと面倒をみる侠気肌。その仙十郎が今宵、柳沢邸に乗りこもうという。というのは…その夜、柳沢邸では古式にのつとり、城普請入札の古銭比べ闘化蝶があるのだ。集まるもの銅座滝衛門と請負商筑紫屋卯蔵。三四郎は知合いの卯蔵に自分の持つ二枚の髑髏銭を渡し、お小夜を替りに出し、己れは行司審判十二代、西田遠順になりすまして柳沢邸に入り込み、様子を探ろうというのだ しかし、この大芝居も本物の遠順が現われるに及び遂にお小夜は捕われ三四郎は………

☆キャスト☆

神奈三四郎	市川右太衛門
念仏仙十郎	川田晴久
お小夜	長谷川裕見子
筑紫屋卯蔵	香川良介
徳川綱吉	三島雅夫
銭酸漿	月形龍之介
十六夜お銀	三浦光子
銅滝衛座門	進藤英太郎

お待ちかね
金土ナイトショウ
31日➡1日 後10時30分より
猟奇!! 驚異!! 赤裸々に描かれた大ジャングルの原始女族の驚異!!
有史前の女
世界最高アメリカンヌード 美しい音楽 悩ましい肢体の乱舞
☆ミリオンヌード☆
ひかり座

外科・内科
放射線科
石井医院
小名浜第一小学校前
TEL四七二

カメラとDPは
富士商会
平駅前 電五六、二二四四

いずみ石鹸
代理店
袋屋本店
TEL 516

旅館
掬水館
平市田町 電四

第8回全国自治宝くじ発売記念
宝くじ懸賞クイズ

ヒント

S市に住んでいるA君は大の宝くじファンです仕事の関係で時々東京に行つた時は宝くじを買つて楽しんで居ります 今月も出かけましたが旅先から新妻のB子さんに次のような便りがありました○の部分に適当な文字を入れて下さい

上○して○銀に寄ったら○よ
りのニュースを○きました今
度の○○○○○○は○月○
○日にS市で○○○される
そうです一○○円で一等が○
○○円○本という○○て○な宝
くじですから是非○○ておき
なさい○せ○会までには○れ
るさ○○ますからその時は○
○で○に○きましょう

—応募規定—

一、賞金 二十万円 正解者が二名以上の場合は等分して差上げます。但し、十一名以上の正解者があつた場合は抽せんにより十名に二万円ずつ差上げます。

二、応募方法 日本勧業銀行宝くじ部所定の用紙（勧銀内宝くじ部で進呈）に記入の上 東京都千代田区内幸町一ノ一 日本勧業銀行宝くじ部 クイズ係宛 郵送願います。

三、締切（昭和三十一年）九月二十五日 当日到着分迄（郵送以外は無効と致します）

四、審査 クイズ原文は予め厳封して勧銀本店金庫に保管し、締切後審査開始の際責任者及び第三者立会の上開封し、この原文に合致した解答を正解文と致します

五、発表（昭和三十一年）十一月上旬 日本勧業銀行本支店及び宝くじ売捌所並びに宝ニュースに発表致します。